

教科	芸術	の目標：
【知識及び技能】	諸芸術の特性について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術の良さや美しさを深く味わったりすることができる。	
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	

科目	音楽Ⅰ	の目標：
	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
	【学びに向かう力、人間性等】	
	曲想と音楽の構造や文化的な側面から、音楽表現をするための必要な技術を身に付かせる。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、美しさを味わう。
		主体的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育み、生活が豊かなものにしていく人間性を養う。

[illegible]

令和	6	年度	年間授業計画	教科	芸術	科目	音楽Ⅰ
教科：	芸術		科目：	音楽Ⅰ		単位数：	2 単位

対象学年組： 第 1 学年

教科担当者：	A・B組	白井	C・D組	白井	E・F・G組	白井								
使用教科書：	MOUSA 1 教育芸術社													

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】	諸芸術の特性について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術の良さや美しさを深く味わったりすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的な側面から、音楽表現をするための必要な技術を身に付けさせる。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、美しさを味わう。	主体的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育み、生活が豊かなものにしていく人間性を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
3 学 期	単 元 9 ミュージカルナンバーを歌おう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○		○		次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	曲想と音楽の構造・歌詞の関わりについての理解し、曲にふさわしい発声、発音などの技能を身に付け歌唱している。	有名なミュージカルの鑑賞と歌唱					演奏の知識を認識し曲にふさわしい表現を身に付け実技を行うことができたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きを感じながら意図を持って表現できる。	高校生のための音楽研究ノート プリント					音色・リズム・速度・強弱など感受しながら、曲に合った表現を行うことが出来たか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	音楽に興味をもち、主体的・能動的に学習活動を行い、音楽を愛好する。						主体的に学習活動に取り組むことが出来たか。				
	単 元 10 オペラに親しもう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○		○		次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	音楽の特徴と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。	有名なオペラの鑑賞と歌唱					演奏の知識を認識し曲にふさわしい表現を身に付け実技を行うことができたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きを感じながら意図を持って表現できる。	高校生のための音楽研究ノート プリント					音色・リズム・速度・強弱など感受しながら、曲に合った表現を行うことが出来たか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	音楽に興味をもち、主体的・能動的に学習活動を行い、音楽を愛好する。						主体的に学習活動に取り組むことが出来たか。				
	単 元 11 ボディパーカッションをしよう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○		○		次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	4
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	曲想と奏法との関わりを理解し、曲にふさわしい奏法、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。	協働的な活動による創造的表現					演奏の知識を認識し曲にふさわしい表現を身に付け実技を行うことができたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きを感じながらどう演奏するか意図を持っている。	高校生のための音楽研究ノート プリント					音色・リズム・速度・強弱など感受しながら、曲に合った表現を行うことが出来たか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	音楽に興味をもち、主体的・能動的に学習活動を行い、音楽を愛好する。						主体的に学習活動に取り組むことが出来たか。				
	単 元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説										